

恵仁会 通信（戮力共心）vol.29

発行所：医療法人社団 恵仁会 あおぼ歯科クリニック
〒080-0048 帯広市西18条北1丁目30番地
TEL0155-38-3333 FAX0155-38-3334



今回は**親知らず**の話です。

お口の中の一番奥の歯は永久歯（大人の歯）の中で一番遅く生えてくる歯で、親の気付かない、20歳を過ぎたころに生えてくるために、親知らずと呼ばれています。

親知らずが正常に歯並びに合わせて生えていて、痛みもなければ何も問題はありません。しかし、現代の人は食生活の変化により顎の骨が小さくなってきており、歯の生えるスペースがない場合があります。

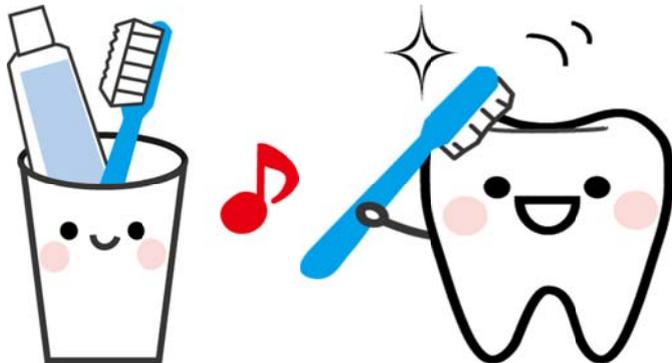
歯の生えるスペースがないと親知らずは半分しか生えてこなかったり、横に倒れて埋まったままになってしまい、様々なトラブルの原因となってしまいます。

親知らずが半分しか生えてこなかった場合、歯磨きが十分にできません。そのために、虫歯ができてしまい、冷たいものを食べると凍みて痛みが出てきます！

また、歯磨きが十分にできないと、歯ぐきに炎症が起きて腫れてしまいます。炎症が強いとほっぺたが大きく腫れることもあります！

横に倒れている親知らずは前の歯を推すため、歯並びが悪くなってしまったり、顎関節症などの顎の痛みの原因になります！

このような症状が出た場合は、親知らずを抜く必要があります。親知らずによって起こるトラブルは大きな痛みを伴い、痛みは抜歯しない限り繰り返し起こります。



痛みを感じた際は我慢せずに、当院まで御相談ください。